

# 秘書学論集

平成2年3月

## 目次

### <論文>

秘書行動理論の成立をめざして……………森脇 道子 3

### <報告>

フランスにおける秘書および秘書教育の背景と現状……………谷口 佳子 19

法律秘書試論(II) —職能とその特殊性—……………植竹 由美子 33

### <研究ノート>

#### 国際秘書とコミュニケーション教育

—アメリカにおけるコミュニケーション研究の領域をめぐる—…會澤 まりえ 49

#### 秘書学領域の知識・技能に対する企業側評価と期待

—OA機器操作教育によって習得される能力に関する調査から考える—

……………川瀬 啓子, 島田 留美子 59

No. 8 1990

日本秘書学会

## 編集後記

「秘書学論集」第8号をお届けします。今回応募の論文は例年よりやや少なく10編で、その内訳は次のとおりでした。

秘書理論に関するもの	1
秘書の実態調査とその論考	2
秘書教育にかんするもの*	4

\*その中、

（ O A 機器関連の実態調査と提言	2 ）
（ 接遇関係の実態調査と提言	1 ）
（ 高校における秘書教育	1 ）

外国の秘書および秘書教育関係	3
----------------	---

各論文はいずれも意欲的で、時間とエネルギーをかけた力作揃いでしたが、投稿規定に則り、厳正に審査した結果、残念ながら採用は5編に止まりました。採用論文の内訳は、秘書理論 1、秘書実態関係 1、秘書教育関係 1、外国秘書関係 2となりました。

掲載論文の中で、紙数の関係で、森脇論文にだけふれると、同論文は「秘書行動理論」

の成立を提唱し、その理論的コア、秘書学全体における位置付けなどを述べ、頗る包括的、問題提起的内容をもっています。これに対して賛否両論含む快活な意見が出されることを期待します。

なお次回は、今回応募のなかった秘書史分野を含め、秘書学の各分野にわたって多数の応募があること、全国大会やブロック研究会で発表し、検討を経て出された論文であれ、そうでない直接投稿の論文であれ、秘書学の飛躍・発展のため積極的な寄稿がされることを期待します。 (戸田)

■編集委員 戸田忠一(委員長) 浅川修二 岡田聚 奥喜久男 田中篤子 中佐古勇 吉田寛治

秘書学論集  
No.8 1990  
平成2年3月発行

発行 日本秘書学会 編集委員会  
〒169 東京都新宿区高田馬場2-18-6  
柳屋ビル4階  
TEL 東京 (03) 200-6286

制作 (株) 金精社  
TEL 03-994-5801(代)

# JAPAN

## SECRETARIAL SCIENCE REVIEW

---

No. 8

March 1990

### Contents

#### <Articles>

- A Systematic Approach to the Theory of Secretarial Behavior  
.....Michiko Moriwaki 3
- 

#### <Reports>

- Background and Present Situation of Secretaries and Secretarial Studies in  
France ..... Yoshiko Taniguchi 19
- A Study of Legal Secretaries (II) —On their Functions and Characteristics—  
.....Yumiko Uetake 33
- 

#### <Study Notes>

- Communication Studies in the USA  
—An Approach to the Education of Bilingual Secretaries—.....Marie Aizawa 49
- How Secretarial Education is Evaluated by the Private Sector  
—Results of a Questionnaire on Training for Operation of Office Equipment—  
.....Keiko Kawase, Rumiko Shimada 59
- 

Edited by JAPAN SECRETARIAL SCIENCE ASSOCIATION

---